



4月3日発売
定価：本体1,800円＋税
四六判／354ページ
ISBN978-4-09-388675-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388675>

福岡伸一氏推薦！——細胞も宇宙も記憶も自由自在に語る天才女子高校生作家あらわる。『ゲーデル、エッシャー、バッハ』の再来か——

2年前に父親を亡くした15歳の少女ティラー。それ以来母親との関係はこじれ、心に壁を作って生きてきたが、ある日強盗に襲われ危篤状態に。病室に横たわる自分の身体を前に混乱する「ティラーの魂」に語りかけてきたのは、幼い頃いつも一緒に遊んだ空想上の友達ジョイだった。彼女は告げる。「これからふたつの人生を生きなさい。そしてどちらかを選びなさい」……

11歳で第8回「12歳の文学賞」大賞を受賞したときには、「きらめくほどに美しい文章」「この年齢とは思えない博識や成熟が明らか」「心の中に神様のいる人」と審査員も大絶賛。生命と宇宙、神と人間、愛と孤独。16歳の少女が英文で綴る、時空を超えた壮大な物語。

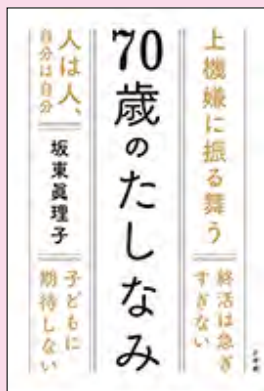
◆中濱ひびき (なかはま・ひびき)

2002年5月生まれ。3歳から9歳までをロンドンで過ごし、英語を母語とする。11歳のときに英文で書き訳サイトで翻訳した小説で第8回「12歳の文学賞」大賞を受賞。翌年は同賞に2作を応募し、共に優秀賞を受賞。言葉の豊かさ、表現の鋭さと美しさ、博識に審査員全員が驚き絶賛。本作が初の長篇書き下ろしとなる。

アップルと月の光とティラーの選択

中濱ひびき・著／竹内要江・訳

福岡伸一氏推薦！「天才女子高校生作家あらわる。」



4月3日発売
定価：本体1,100円＋税
新書判／208ページ
ISBN978-4-09-388691-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388691>

330万部の大ベストセラー「女性の品格」から13年、昭和女子大学理事長・坂東眞理子さんが人生100年時代に放つ「後半生の生き方論」の決定版！

70代というのは新しいゴールデンエイジ——人生の黄金時代である。

かつては「60歳」が人生の大きな節目とされたが、今やそれは70歳ではないだろうか。寿命が伸び、「人生100年時代」が現実となった今、70代を昔のよう「晩年」として生きるのはあまりにもったいない。「もう」70歳だから「今さら」何をしても遅すぎる、「どうせ」成果は上がらないと自分をおとしめるのはやめよう。

定年後を生きる60代、そして団塊世代の70代はもちろん、これから長い後半生を生きる中高年の必読書です。

◆坂東眞理子 (ばんどう・まりこ)

1946年、富山県生まれ。昭和女子大学理事長・総長。東京大学卒業後、'69年に総理府入省。2001年、内閣府初代男女共同参画局長を務め退官。'04年に昭和女子大学教授、'07年に同大学学長、'16年から理事長・総長に。330万部を超える大ベストセラーになった『女性の品格』ほか著書多数。

70歳のたしなみ

坂東眞理子・著

人生は70歳からが黄金時代!!



4月3日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／176ページ
ISBN978-4-09-388692-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388692>

人の幸せの本質を伝える言葉として長い間語り継がれている老子経。何度多くの訳者・作家の筆によって書籍化されているが、その難解さから、真髄に迫るものはない、とも言われてきた。

新時代のスピリチュアリストとして独特な言葉を紡ぐ雲黒斎が、老子の言葉を現代語で「超訳」してみると、今を生きる私たちの苦しみを癒やす力に満ちていた……。

無知を知ること、慈愛を持つこと、怒りを手放すこと、安心して生きること、すべてを受け入れること。

そして、「過去」「未来」も手放せば、今ここのやすらぎが生まれる。

いまだ正体の知れない「老子」と呼ばれる人物、マスターからの珠玉の教えに、あなたの人生がやすらぎはじめる。(本作は2016年刊行の同著者「ラブ、安堵、ピース」を再編集した作品です)

◆雲 黒斎 (うん・こくさい)

1973年、北海道生まれ。グラフィックデザイナーを経て、広告代理店に入社。その後多忙な生活の中、記憶障害を患い、闘病中に不思議なインスピレーションを受け取るように。その体験を綴ったブログ「あの世に聞いた、この世のしくみ」が書籍化されヒット。スピリチュアル小説「極楽飯店」(小学館)も話題に。現在は、執筆・講演を中心に卒にとられない活動を続けている。

マスターからの手紙

雲 黒斎・著

過去も未来も手放せば、愛と安堵だけが残る



4月5日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／258ページ
ISBN978-4-09-388693-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388693>

◆白井さゆり(しらい・さゆり)

1993年コロンビア大学経済学部大学院博士課程修了。その後、国際通貨基金(IMF)エコノミスト、パリ政治学院客員教授などを経て、2011年4月から2016年3月まで日本銀行政策委員会審議委員を務める。現在、慶應義塾大学教授。金融政策の最前線で活躍した経験を活かし、日本経済に関する様々な提言を発信中。

今こそ「お金」の本質を問い直そう！
仮想通貨時代を生き抜くための
「お金」の教科書
白井さゆり・著

価格の乱高下だけが注目されがちな仮想通貨ですが、実は、金融市場のみならず、私たちの生活さえも、大きく変えていく可能性を秘めた存在なのです。本書では、仮想通貨がこれまでの「お金」の概念を大きく変えていく時代(仮想通貨時代)にあつて、私たちはどのように「お金」と向き合っていくべきなのか？ また、経済的な豊かさや自由を、どのように実現していくべきなのかについて、かつて日本銀行政策委員会審議委員として金融市場の表も裏も知り尽くした著者が、わかりやすく指南します。



4月10日発売
定価：本体15,000円＋税
菊倍判／220ページ
ISBN978-4-09-682291-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682291>

◆永坂嘉光(ながさか・よしみつ)

1948年、和歌山県高野山生まれ。大阪芸術大学卒。1970年頃から高野山の撮影を始め、密教の源流を巡ってアジア各国の取材を重ねる。日本の霊山も数多く取材し、宗教と文化をテーマにしたスピリチュアルな作品群は、国内外で高い評価を得ている。大阪芸術大学写真学科教授として長く写真教育に携わる。

空海は、いまも生きている
空海 五大の響き
永坂嘉光・撮影

千二百年の時を超え、人々に慕われる弘法大師空海。高野山に生まれ育ち、この空海の軌跡を半世紀にわたり映像化し続けてきた写真家永坂嘉光が、スピリチュアルで荘厳な作品の数々により、いまに生きる空海像を描き出す。密教の根本道場となった東寺・高野山をはじめ、故郷四国から深山の修行の地、中国(唐)への旅、神護寺・吉野・天河などゆかりの地の風景や秘仏、行事なども多数収録。代表作と新作147点で、謎と伝説に満ちた空海思想の根源「五大」地・水・火・風・空を豊かにイメージさせる決定版写真集。



4月10日発売
定価：本体3,000円＋税
A4判／192ページ
ISBN978-4-09-682294-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682294>

◆千足伸行(せんぞく・のぶゆき)

成城大学名誉教授、広島県立美術館館長。東京大学卒業後、TBS、国立西洋美術館勤務を経て、成城大学教授。専門は世紀末を中心とするヨーロッパ近代美術。編・著書に『世界美術大全集』『アール・ヌーヴォーとアール・デコ：蘇る黄金時代』『交響する美術——ルネサンスからピカソへ』(以上、小学館)ほか多数。

クリムトの絢爛たる金と色彩を原寸で！
クリムト原寸美術館 100% KLIMT!
千足伸行・監修

ウィーン世紀末の巨匠、グスタフ・クリムトの代表的な作品をテーマごとに紹介し、わかりやすい解説とともにすべての作品の見どころを原寸図版で掲載しました。《接吻》《エディット》など金を多用した、いわゆる「黄金様式」の傑作や、鮮やかな色彩をふんだんに使った作品はもちろんのこと、風景画や肖像画も多数収録。重要作品を網羅しました。クリムトの場合は作品のサイズが大きいので、原寸図版は大変迫力があり、見応え満点！ 通常の画集では味わえない驚きに溢れています。

今年4月、クリムトに関する2つの大きな展覧会が東京で開催されます。本書はこれらの展覧会に出かける前の予習にも最適。原寸図版をじっくり見て注目ポイントをおさえておけば、実物を鑑賞するのが何倍も楽しくなります。監修は「クリムト展」の監修者でもある千足伸行・成城大学名誉教授です。



4月11日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／256ページ
ISBN978-4-09-388686-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388686>

三人の息子を母校スタンフォード大へ送り出し、注目を集める教育学博士アグネス・チャン氏が、王道なきAI時代の家庭教育Ⅱ「未知への賭け」に勝利するための、覚悟、知恵、技術、賭けドコロを伝授。

もはや子育てに、「高学歴→高収入→幸せ」という王道はありません。

この時代に、子どもの幸せという勝利を掴めるのは、既存の価値観、世間のものさしから自由になり、自らの、子どもと教育を見抜く目を信じて、未知に賭けることのできる親だけ。

本書を読むことで、限りあるお金、時間、労力をどこにかけるべきか、冷静に大胆に判断できるようになるでしょう。

早期教育、学校選び、新入試……その不安に打ち勝ち、勝率を上げる最高のテキスト。

◆アグネス・チャン

歌手・エッセイスト・教育学博士。1955年、香港生まれ。上智大学国際学部を経て、カナダのトロント大学(社会児童心理学)を卒業。米国スタンフォード大学教育学部博士課程に留学し、教育学博士号(Ph.D.)を取得。現在、ユニセフ・アジア親善大使、日本対がん協会ほほえみ大使など、幅広く活躍。2018年春の叙勲で旭日小綬章を受章。



4月16日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／192ページ
ISBN978-4-09-386539-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386539>

『ふたりを誰よりも深くむすびあわせ、同時に破壊をもたらしたものの。それが、セックスだった。』

高校受験のために勉強に励む芽は、学年で2位を誇り、クラスの中で近寄りたいたと浮いた存在。ある日、掃除当番を押しつけられた芽は、学年トップの土屋くんが教室で二人きりに。受験のストレス、クラスで浮いた存在、様々な鬱屈が絡み合い、好きでもない、ただそこにいるだけの土屋くんにキスをしてしまう。二人は、その後、学校や家の人に隠れて逢瀬を重ね、危険な遊びへ身を投じていく。二人に切なすぎる結末が待ち受ける。

刊行前から話題騒然。3月よりデジタル少女漫画誌「&フラワー」でコミカライズ連載開始。4月よりCanCam.jpでも大型試し読みを予定。装幀写真は話題沸騰の写真家、岩倉しおり氏。

◆雛倉さりえ(ひなくら・さりえ)

1995年、滋賀県生まれ。近畿大学文芸学部卒。早稲田大学大学院文学研究科卒。第11回「女による女のためのR-18文学賞」に16歳の時に応募した「ジェリー・フィッシュ」でデビュー。のちに映画化。最新作に「ジゼルのかみ」がある。



4月18日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／304ページ
ISBN978-4-09-388689-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388689>

国会は統計不正問題で空転するなど、統計がいかに大切なものであるかが分かったはずだ。さらには、ビッグデータ時代が本格的になるなど、ビジネスパーソンにとっては統計学を理解しなければ取り残されてしまうのは確実だ。本書は、分布、分散、相関、標本、カイ二乗検定、帰帰分析といった統計学の基本をマンガでストーリーを追いつながら、本文で補足するという形を取っている。また、巻末には役に立つエクセルの統計機能や統計関数などの付録付き。数学が苦手な人でもたやすく理解できる。ビジネスパーソンだけでなく、統計学が必修科目となっている経済学部の大学生にも役立つこと請け合いです！

◆中西達夫(なかにし・たつお)

1966年、東京都出身。データサイエンティスト。大妻女子大学非常勤講師。筑波大学大学院理工学部研究科中退。現在は、統計手法を応用したシステム開発、コンサルティングを手がけている。株式会社モーション取締役。科学技術をやさしく説明することをライフワークとしている。

これからは「教育ママ」より「勝負師ママ」
未知に勝つ子育て
AI時代への準備
アグネス・チャン・著

15歳、一生忘れられない人に出会った
もう二度と食べることのない果実の味
雛倉さりえ・著

ビッグデータ時代の必須アイテムがやさしく理解できる！
マンガでわかる超カンタン統計学
中西達夫・著／トレンド・プロ・マンガ制作



4月19日発売
価格: 本体1,800円 + 税
四六判 / 32ページ
ISBN978-4-09-480455-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09480455>

全身がん公表後に明かした「幸せの極意」
DVDブック
樹木希林 ある日の遺言
樹木希林／田川一郎・著
全身がんであることを公表し、闘病中の2016年10月に静岡市で行った講演を62分のDVDに編集。32ページの冊子に講演で語られた樹木希林の言葉を収録しました。大病を得ても運命を恨まず、淡々と受け入れ、今できることに精一杯取り組む。そんな生き方は、どうすれば可能なのか。ものごとへの執着を捨てる秘法を明かした、全身がん闘病中の講演会を本書で初公開します。「人間はスレスレのところで生きていく」「病気になるっていいこと、すごく自分の人生で得してる」「死ぬにも時がある、どんな人でもね」。モノも命も「使い切る」ことに喜びを見いだした不世出の女優が語る、人生の道しるべです。

◆樹木希林(きき・きりん)

女優。1943年生まれ。テレビドラマ『時間ですよ』『寺内貫太郎一家』などで人気を博す。2013年、全身がんを告白。2018年9月15日没。享年75。

◆田川一郎(たがわ・いちろう)

テレビ・プロデューサー。1939年生まれ。テレビ朝日で樹木希林の番組を数多く手がけ、プライベートでも深く親交を結ぶ。



4月22日発売
定価: 本体1,400円 + 税
四六判 / 240ページ
ISBN978-4-09-388687-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388687>

「明るい北朝鮮」とはこの国? タイ式政権交代とは?
池上彰の「世界の見方 東南アジア」ASEANの国々
池上彰・著
アメリカと中国という超大国の間で生き抜くために、日本にとって東南アジア諸国の重要性は高まっている。しかし、東南アジア諸国や、これらの国のほとんどが加盟するASEAN(東南アジア諸国連合)についての知識が、日本人に広まっているとは言えない。以下の問いにすべて答えられる人はいるだろうか? ASEANはなぜ生まれたのか? ASEANの結束が高まった、日本が関わる貿易摩擦とは? 「明るい北朝鮮」と呼ばれる国はどこか? 「タイ式政権交代」とは何なのか? なぜインドネシアの中華街には漢字が見当たらないのか? 東京芸芸大学附属高校での講義をもとに、池上彰がわかりやすく徹底解説。東南アジアと日本の関係がよくわかる!

◆池上彰(いけがみ・あきら)

1950年、長野県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、'73年にNHK入局。報道局記者などを経て、'94年4月から11年間にわたり、『週刊こどもニュース』に出演。2005年NHKを退職し、フリージャーナリストに。現在、名城大学教授、東京工業大学特命教授。愛知学院大学、立教大学、信州大学、東京大学でも講義をしている。



4月10日発売
定価: 本体980円 + 税
四六判 / 144ページ
ISBN978-4-09-310545-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310545>

数字で書かれた数の英語での読み方、日本語表記の数の英語への変換、英語で綴られた数の日本語への変換を徹底的に練習する。その他小数や分数などの読み方も練習する。聞き取り問題、復習問題、コラムつき。音声はQRコードから。

英語の「数」の読み書き練習帳
数の英語練習帳
小学館辞書編集部・編



3月27日発売
定価: 本体700円 + 税
四六判 / 144ページ
ISBN978-4-09-388695-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388695>

今こそ振り返ろう、平成という時代を!
漫画でわかる平成の30年
森本一樹・まんが / 金谷俊一郎・解説
平成の30年を漫画で徹底解剖。バブル景気、自然災害やテロとの戦い、進化するネットワーク環境、グローバル化等、めまぐるしく変化した時代を振り返ります。カリスマ予備校講師・金谷俊一郎氏の解説つき。本書は弊社刊『学習まんが 少年少女日本の歴史 22 平成の30年』を再編集したものです。



4月12日発売
定価：本体850円＋税
B6判／184ページ
ISBN978-4-09-296681-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09296681>

新時代を知っておくべきニュースを、コナンと事件を解決して学ぼう。「人工知能VSコナン」「ヒアリVSコナン」ほか計4作のまんがを収録。時事ワード（IoT、シンギュラリティ、特定外来生物など）の解説付き。

新時代へ突入!! コナンの新しい学習まんが
小学館 学習まんがシリーズ
名探偵コナン学習まんが「ニュース探偵コナン」
人工知能VSコナン
青山剛昌・著・原作／太田勝／窪田一裕・著・まんが



4月12日発売
定価：本体700円＋税
新書判／232ページ
ISBN978-4-09-231288-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09231288>

2019年4月12日公開の「劇場版名探偵コナン 紺青の拳」のノベライズ版。シンガポール近海の海底から引き上げられた宝石「紺青の拳」をめぐるコナン、怪盗キッド、そして京極真がくりひろげるバトルミステリー。

劇場版最新作を最速でノベライズ!!
小学館ジュニア文庫
名探偵コナン 紺青の拳
水稀しま・著／青山剛昌・原作／大倉崇裕・脚本



4月18日発売
定価：本体1,700円＋税
B5判／128ページ
ISBN978-4-09-310886-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310886>

人気刺繍作家・atsumiさんによる、「博物画のような図案」をテーマとする刺繍図案集。植物、魚、貝など理科系のモチーフを選び、1ページ（1作品）ごとに図案を紹介。これまでにない構成は、刺すのはもちろん見るだけで楽しめます。

刺して楽しい、眺めて楽しい、まるで図鑑
刺繍博物図
atsumi・著



4月18日発売
定価：本体1,300円＋税
B5判／80ページ
ISBN978-4-09-310883-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310883>

がんを経験して生きる人、その家族のためにがん専門病院の管理栄養士が考えたレシピ集。包丁作業で疲れさせない、洗いものを増やさない、買い物の量をできるだけ少なくなど、リアルな悩みに対応した工夫がいっぱい。

術後のままならない体調でも自分で作れる!!
国立がん研究センター東病院の管理栄養士さんが考えた
がんサバイバーの毎日ごはん
千歳はるか・著

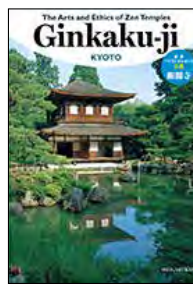


4月19日発売
定価：本体3,200円＋税
A5判／240ページ
ISBN978-4-09-682267-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682267>

飛躍的なカメラの進歩で、自然写真には新しい表現が生まれ、新しい写真家も多く生まれた。一方で、フィルム時代から、未だに活躍を続ける写真家も多い。デジタルへ移行する時代の自然写真家と作品を振り返り、自然写真の平成時代を締めくくる。

自然写真家250人と作品350冊を紹介
自然写真の平成30年とフォトグラフィ
進化するネイチャーフォト
日本自然科学写真協会・編／海野和男ほか・著



4月19日発売
価格：(各) 本体1,000円＋税
B5判／(各) 32ページ
ISBN978-4-09-388680-2 (銀閣寺)
ISBN978-4-09-388681-9 (東福寺)
ISBN978-4-09-388683-3 (円覚寺)

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388680> (銀閣寺)
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388681> (東福寺)
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388683> (円覚寺)

「週刊古寺を巡る」全50巻(2007年)より禅宗寺院10選を和英バイリンガル版で刊行。国宝級の仏像美術など、小学館の誇るビジュアルを各巻に約20点掲載。左開きは英語、右開きは日本語でわかりやすく解説する。

ZENのすべてがわかる和英ガイド
古寺バイリンガルガイド 京都・鎌倉
The Arts and Ethics of Zen Temples
「銀閣寺」「東福寺」「円覚寺」



4月24日発売
定価: 本体900円 + 税
A5判 / 144ページ
ISBN978-4-09-227304-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227304>

未来からやってきたウサギ型生物が21世紀の「どうしたら小学生」を時間管理名人に成長させていく。「全体を見渡す力」「先を見通す眼」「慌てないコツ」「時間通りできるコツ」「計画の立て方」などを学びます。

小学生のミカタ 頭がよくなる! 時間の使い方

陰山英男・監

鍛えよう! 集中力と段どり力



4月24日発売
定価: 本体900円 + 税
A5判 / 160ページ
ISBN978-4-09-227303-0

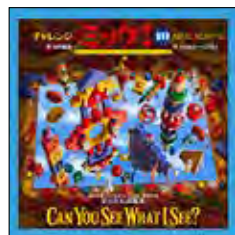
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227303>

鉄棒、とび箱、水泳、マット運動、かけっこなど、小学生が体育で苦手になっている種目のコツや練習法を、楽しいマンガと図解入りの解説記事で紹介。他にもサッカー、バスケット、ドッジボールなどの人気の球技やリズムダンス、タグラグビーなど新しい種目も収録。小学校の体育はこれ一冊で克服できます。

マンガで克服! 体育の苦手種目

多田ゆかり / 井上和郎・著

プロ直伝! 体育苦手種目克服のコツ



4月24日発売
定価: 本体1,500円 + 税
B12取 / 36ページ
ISBN978-4-09-726785-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09726785>

シリーズ累計860万部を超える「チャレンジミッケ」の7年ぶりの新刊、日本オリジナル版です。ここに広がるのは、鏡を巧みに使った不可思議な世界、ペンローズの三角形などの錯視の世界です。見れば見るほどに発見のあるミッケ! です。隠れキララとして招き猫のラッキーが加わりました。

チャレンジミッケ! 10 まほうとふしぎに

ウォルター・ウィック・作 / 糸井重里・訳

シリーズ累計850万部突破の人気絵本



4月24日発売
定価: 本体900円 + 税
A5判 / 144ページ
ISBN978-4-09-227305-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227305>

未来からきたカッパ型生物が21世紀のどうしたら男子を立派に成長させる学習マンガ。「2030年代一家に一台ロボット」「2040年代AIが人間の能力を追い抜く」「将来なくなる仕事・必要な仕事」等を学習。

未来何してる? キミの未来年表

野村総合研究所・監

新しい時代に対応できる力を備えよう

小学館スクウェアの本

発売・発行元 小学館スクウェア



4月23日発売
定価: 本体1,500円 + 税
四六判 / 240ページ
ISBN978-4-7979-8839-0

「人質は市民、要求なき脅迫」新聞の見出しは躍る。超満員のナゴヤ球場の歓声が悲鳴に! 実際に起きた「パンへの連続針混入事件」をモチーフに、事件解決に奮闘する製パン会社の工場長と同僚達を描いたクライムサスペンス。

イージーオール

谷村龍児・著



4月1日発売
定価: 本体1,500円 + 税
四六判 / 296ページ
ISBN978-4-7979-8756-0

「三味線のはじまり」から「遊里と三味線」歌舞伎と三味線「人形浄瑠璃」「豊後系浄瑠璃」など詳しく解説。三味線音楽400年の全ジャンルを一冊に!

三味線ザンス

遊里と芝居とそれ者たち
西園寺由利・著

小学館新書

日本銀行「失敗の本質」

原真人・著

黒田日銀はなぜ「誤算」の連続なのか？ その疑問を解くヒントは、かつての日本軍の失敗研究にあった――。

「異次元緩和」は真珠湾攻撃、「マイナス金利」はインパール作戦を彷彿とさせ、「枠組み変更」は沖繩戦に通じる。組織論の観点から見ても「あいまいな戦略目的」や「短期決戦志向」など両者は驚くべき相似をなす。だとすれば、異次元緩和とアベノミクスの行き着く先は「第2の敗戦」ではないのか――。
アベノミクスを最も長く批判し続ける朝日新聞編集委員による全く新しい日銀批判の書。



4月3日発売
定価：本体840円＋税
新書判／256ページ
ISBN978-4-09-825343-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825343>

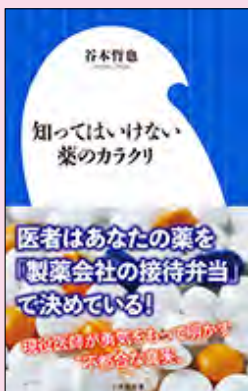
小学館新書

知ってはいけない薬のカラクリ

谷本哲也・著

「あなたのツライ症状にすぐ効く、よく効く」――かぜや花粉症の市販薬のコマーシャルはよく目にするの、医者が処方する薬のCMがないのはなぜか？ そして、あなたのかかりつけ医は、どんな基準でどのように薬を選んでいるのだろうか？

それらを解き明かすカギは、「2000円の接待弁当」「50万円の講演謝礼」ほか、製薬会社と医師との密接な関係にあった。
副作用のある薬を飲む前に、「薬のカラクリ」の一読を。



4月3日発売
定価：本体800円＋税
新書判／224ページ
ISBN978-4-09-825344-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825344>

小学館新書

現代に生きるファシズム

佐藤優／片山杜秀・著

資本主義が崩壊し格差の広がった現代。各国指導者は再びファシズムに手を染めようとしている。それはバラバラになった個人を束ねる劇薬だ。効能バツグン、だからあぶない。しかし、日本人はあまりに無防備だ。多くがファシズムのことを独裁や全体主義と混同している。元外務省主任分析官・佐藤優と『未完のファシズム』著者・片山杜秀による白熱対談。「知」を武装し、来たるべき時代を正しく恐れよ！



4月3日発売
定価：本体840円＋税
新書判／288ページ
ISBN978-4-09-825345-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825345>

◆原真人（はらまこと）

1961年、長野県生まれ。早稲田大学卒。日本経済新聞社を経て、88年に朝日新聞社に入社。経済記者として財務省や経済産業省、日本銀行などの政策取材のほか、金融、エネルギーなどの民間取材も多数経験。経済社説を担当する論説委員を経て編集委員。著書に「朝日新聞記者が明かす経済ニュースの裏読み深読み」（朝日新聞出版）「日本」発産論―バブル成長進行・アベノミクス（朝日新書、共著）に「失われた20年」（岩波書店）などがある。

◆谷本哲也（たにもとてつや）

1972年、石川県生まれ。鳥取県育ち。1997年、九州大学医学部卒業。内科医。探査ジャーナリズムNGOウセタクロニクルと医療ガバナンス研究所の共同プロジェクトである、マネーターベース製薬会社と医師に参加。診療業務のほか、「ニューイングランドジャーナル（NEJM）」やランセット、「米国医師会雑誌（JAMA）」などでの発表にも取り組む。著書に「生涯論文！忙しい臨床医でもできる英語論文アクセプトまでの道のり」（金芳堂）。

◆佐藤優（さとうまさる）

1960年、東京都生まれ。作家、元外務省主任分析官。同志社大学大学院神学研究科修士後、外務省入省。「目撃する帝国」にて大宅賞、新潮ドキュメント賞受賞。ほか「獄中記」「世界観」「ファシズムの正体」など。

◆片山杜秀（かたやまもりひで）

1963年、宮城県生まれ。思想史研究者、音楽評論家。慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学。「未完のファシズム」にて司馬遼太郎賞受賞。ほか「歴史という教養」「鬼子」の歌など。



4月3日発売
定価：本体840円＋税
新書判／288ページ
ISBN978-4-09-825346-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825346>

◆崔碩栄(ちえそぎょん)
1972年、韓国ソウル生まれ。高校時代より日本語を勉強し、大学で日本語を専攻。99年来日し、関東地方の国立大学大学院で教育学修士号を取得。大学院修了後は劇団四季、ガンホー・オンライン・エンターテイメントなど日本の企業で、国際開発業務に従事する。その後、ノンフィクションライターに転身。著書に『韓国人が書いた韓国「反日国家」である本当の理由』(彩図社)、『反日モンスター』はこうして作られた(講談社)などがある。

韓国最高裁による日本企業への徴用工賠償命令など、韓国で再び反日ムードが高まっています。しかし、本書の著者で韓国人の崔碩栄氏は、「韓国の反日報道や教科書の歴史記述には、驚くような嘘がまかり通っている」と指摘します。例えば、韓国の公放送が「独島(竹島)を奪おうとした日本軍」との字幕とともに放送した写真。崔氏の調査により、これはノルマンディー上陸作戦の写真と日章旗、竹島の写真を合成したものだということがわかりました。崔氏はさらに、韓国の「反日」の背後に北朝鮮の存在があることを明らかにします。日韓問題を考える上で必読の書です。

小学館新書
かんこくはんいち
韓国「反日フェイク」の病理学
びやうりかく
崔碩栄・著

File

File

File

file

file



4月5日発売
定価：本体650円＋税
文庫／320ページ
ISBN978-4-09-406623-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406623>

◆和田はつ子(わだはつこ)
東京都生まれ。出版勤務の後、デビシー。時代小説を中心に精力的に発表している。「口中医桂助事件帖」「料理人季蔵捕物控」ゆめ姫事件帖「はぐれ名医事件簿」など多数。

桂助と銅次は、虫歯の治療に行くという妹のお房に横浜の居留地まで同行した。そこで、エーテル麻酔で痛みのないようにし、機械で虫歯を取り除くという最新治療を目の当たりにする。歯科医のウエストレキと対話し、日本の木床義歯の優秀さと、医療用以外で阿片の使用が広まる懸念を告げられる。同心の友田が殺害され、阿片密輸の大本に迫っていたことを知った桂助は、真相に迫っていく。そして、探し求めていた志保と遂に再会……。できるだけ抜歯をしない歯科治療を求めている桂助は、新たな旅立ちを果たす。人気シリーズ、感動の最終巻！

小学館文庫
こうちゅういけいすけけんちよう
口中医桂助事件帖
さくら坂の未来へ
さか
和田はつ子・著



4月5日発売
定価：本体700円＋税
文庫／336ページ
ISBN978-4-09-406624-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406624>

◆篠綾子(しのあやこ)
東京学芸大学卒。著書に、『月蝕在原業平歌解き』『青山に在り』、シリーズ物に『裏紗屋おりん雛形帖』『藤原定家』謎合秘帖『代筆屋おいち』『江戸菓子舗月堂』などがある。

さつきと喜重郎は、およねの書いた黄表紙を紹介する瓦版(読売)を刊行、次の瓦版も萬屋から出た黄表紙を取り上げ、好評を得る。ある日、姿を消したままの駒三が自分の兄ではないかという男が訪ねてくる。その男、清右衛門はその後萬葉堂にやってくるようになった。清右衛門は、盗賊団「蛇の目」一味が、瓦版を連絡に使っているのではと話したことから、瓦版を捜し情報を特定したのだが……。『蛇の目』一味に繋がる情報は見つけれられたのか？そしてさつきと伝蔵、およねと喜重郎、それぞれの仲は進展するのか？ シリ―ズ佳境の第3作！

小学館文庫
えぞうしやまんようどう
絵草紙屋万葉堂
揚げ雲雀
あひばり
篠綾子・著

小学館文庫

アベンジャーズ／インフィニティウォー ヒーローズ・ジャーナル

ステイプ・ベリング・著／南房秀久・訳

大いなる脅威が、恐るべき軍勢を引き連れて襲来した。その名はサノス。この無慈悲な覇者が集めようと目論むのは、6つのインフィニティ・ストーン。地球と宇宙の命運は、スーパーヒーローたちにかかっていた!!

『アベンジャーズ／インフィニティウォー』の背景で、アイアンマン、キャプテン・アメリカ、ソー、ドクター・ストレンジ、そしてガーディアンズ・オブ・ギャラクシーが何を考え、どう動いていたのか――?

ここでもしか読めない、それぞれのヒーローの物語が、『インフィニティウォー』に向けて疾走する! 『アベンジャーズ』ファン必読の一冊。

◆ステイプ・ベリング
代表的な作品には『スパイダーマン』、『アベンジャーズ』など。

◆南房秀久・なんぼう・ひでひさ
様々なジャンルの創作、翻訳、脚本などを手がける。



4月5日発売
定価: 本体790円+税
文庫/368ページ
ISBN978-4-09-406625-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406625>

小学館文庫

志ん生一代

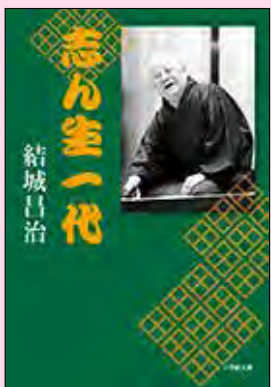
結城昌治・著

15歳で家出し、20歳で三遊亭小円朝に弟子入りし、朝太の名をもらう。落語への情熱は本物だったが、「飲む打つ買う」の三道は止められない。

師匠を怒らせ、仕事をしくじり、改名を繰り返して、借金を重ねていく……。後の名人・古今亭志ん生の若き日の彷徨だった。

酒でしくじり寄席を出禁になると、落語以外に自分の生きる道はないと痛感。昭和14年、念願の5代目古今亭志ん生を襲名。戦後は名人・文楽と並び称された、不世出の天才落語家の戦前・戦中・戦後を駆け抜けた破天荒人生を描く。

◆結城昌治(ゆうき・しやうじ)
1927年、東京都生まれ。早稲田専門学校法律科卒。軍旗はためく下にて第63回直木賞を受賞。ハードボイルド小説の先駆者と呼ばれている。1996年死去。享年68。



4月5日発売
定価: 本体1,100円+税
文庫/800ページ
ISBN978-4-09-406626-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406626>

小学館文庫(マンガ古典文学)

古事記(上)

里中満智子・著

現代では「古事記」を「こじき」と読むのが一般的であるが本書では「大和言葉」の「ふることふみ」と読んで頂きたい。古代より伝えられた「神話」を忠実にドラマチックに描いた「古事記」。巻頭に安万侶撰進の上表文を載せ、この巻では上巻(かみつまき)の「天地初発」「天の岩屋戸」「八俣大蛇」「大穴牟遲」「根之堅州国」「大國主神」「國譲り」「天孫降臨」「木花之佐久夜毘売」「山幸彦と海幸彦」「豊玉毘売」「神武東征」「天皇誕生」「久史八代」などを収録。

巻末寄稿/竹田恒泰

◆里中満智子(さとなか・まちこ)
漫画家。日本漫画家協会理事長。代表作は「あしたのナツ」シリーズの2人女たち「マンガガキリ」神話「マンガ旧約聖書」「天上の虹」など多数。



4月5日発売
定価: 本体600円+税
文庫/288ページ
ISBN978-4-09-406627-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406627>

小学館文庫(マンガ古典文学)

源氏物語(上)

花村えい子・著

日本古典の最高峰と言われる紫式部作源氏物語。多くの解釈があり、「ミツク化」もされている源氏物語ですが、今回は花村えい子が漫画化に挑戦。文芸やミステリーを原作とする多くの女性作品を描き続ける巨匠・花村えい子が繊細華麗な筆致で平安王朝に誘います。栄華と苦悩に満ちた光源氏の物語を全3巻で展開。この巻では「桐壺」「帚木」「空蝉」「夕顔」「若紫」「末摘花」「紅葉賀」「花宴」「葵」「賢木」「花散里」「須磨其の一」を収録。

作品解説/望月光(代々木ゼミナール講師)

◆花村えい子(はなむら・えいこ)
漫画家。画業70周年を迎え、パリ・ブルボンの展覧会でも大絶賛。ますます活躍の場を広げている。代表作は「霧の中の少女」「花影の女」「落窪物語」など。



4月5日発売
定価: 本体600円+税
文庫/288ページ
ISBN978-4-09-406628-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406628>

小学館文庫(マンガ古典文学)

方丈記

水木しげる・著

日本三随筆のひとつで中世の天変地異ドキュメント『方丈記』を活写！ 平家興亡・源平争乱の平安時代末期を生きた無常の歌人・鴨長明の生涯を交えながら完全にコミック化！ 名門・下鴨神社禰宜の子として生まれながら、跡目争いに敗れ、長年住んできた邸を追われるなか、10年足らずの間に若き長明は多くの災厄を体験。現代にも通じる無常観！ そして、その天変地異を経た無常の先にある方丈の草庵生活とは？

巻末寄稿／荒俣宏
作品解説／関口浩(駿台予備学校古文講師)



◆水木しげる(みずきしげる)
1922年生まれ。鳥取県境港市で育つ。漫画家・妖怪研究家。代表作は『ゲゲゲの鬼太郎』『河童の三平』など
4月5日発売
定価：本体570円＋税
文庫／256ページ
ISBN978-4-09-406629-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406629>

小学館文庫(レジデントセレクト)

人間力を高める読書法

武田鉄矢・著

1994年にスタートした文化放送のラジオ番組「武田鉄矢 今朝の三枚おろし」。毎週月曜から金曜の朝、著者が気になっている一冊をピックアップし、魚を三枚におろすがごとく解説する人気番組を書籍化。
『失敗の本質』『ザ・ラストマン』『1行ハカ売れ』『修業論』『持丸長者』『幕末・維新篇』『狼の群れと暮らした男』など厳選した名著の中から、新しい考え方や人生の真理を軽妙洒落な切り口で探っていく。
読んでは考え、考えては読む。本との対話から浮き上がる武田鉄矢の思考とセンスが凝縮された一冊。



◆武田鉄矢(たけだてつや)
1949年、福岡県生まれ。72年、フォークグループ「海援隊」でデビュー。映画「幸福の黄色いハンカチ」ドラマ「3年B組金八先生」などに出演。「私塾坂本竜馬」ほか著書多数
4月5日発売
定価：本体810円＋税
文庫／408ページ
ISBN978-4-09-470024-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09470024>

小学館文庫(キャラクター)

桃源郷ラビリンス 群雄割拠スクランブル!

岡山ヒロミ・著／あづみ冬留・イラスト

岡山市の商店街の片隅に「桃源郷」という名の古民家カフェがある。世話好き料理好きの店主・吉備桃太郎のもとには、奇妙な縁でぞくぞくと昔話の登場人物と思しき面々が集まってきて……。シリーズ第2弾！

定価：本体540円＋税 192ページ
ISBN978-4-09-406618-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406618>

なぞとき遺跡発掘部 弥生人はどう眠りますか？

日向夏・著／vient・イラスト

考古学研究室の古賀先輩から「まかない付き」と誘われ、発掘現場に向かった極貧学生の灯里。だがそこは呪いの噂がある場所だった。タフな灯里と甘党インテリ筋肉な古賀先輩が発掘現場に隠された謎を解き明かす。

定価：本体560円＋税 224ページ
ISBN978-4-09-406620-3
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406620>

4月5日発売 文庫判

いつだって、僕らは本と生きてきた。
[P+D BOOKS] 今月のラインアップ

時代屋の女房

村松友視・著

銀色の日傘をくるくる回しながら夏の盛りにふらっとやってきた真弓が、「時代屋」に居着いたのは5年前のことだった。大井町の骨董屋を舞台に、男女の淡い恋情と、市井の人々との日常を味わい深く描いた直木賞作品。

定価：本体500円＋税
B6判／192ページ
ISBN978-4-09-352362-2
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352362>

四十八歳の抵抗

石川達三・著

真面目一筋に勤めてきた48歳の保険会社次長、西村耕太郎は傍目には幸せそうだが、実のところはなにやら満たされない。秘かに恋愛に憧れる耕太郎は、バアの娘で19歳のユカリを口説いて熱海に出かけるのだが――。

定価：本体600円＋税
B6判／384ページ
ISBN978-4-09-352363-9
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352363>
4月11日発売(配信ペーパーバック)同時(同価格)
<https://pbooks.jp>